

ぼうさい



みくまじろ

No.1 1

H31. 3.8 発行

みくまの支援学校
育友会防災研修部

育友会防災研修部、この1年!!

育友会防災研修部も、この1年、部会を通し、また文化祭を通し、様々な防災へ取組を話し合い、啓発してきました。防災にとって、大切なことの1つに人との日頃からの「つながり」が大切なことも感じた1年でした。地域や学校の中で、地域の人達や保護者同士、教職員とそして子供達同士の日常的な何気ないつながりが防災、減災にとって実は最も大切なことかもしれません。育友会でもこの1年、特に保護者間のつながりを重視してきました。新しい取組として、運動会での除草作業、運動会後のテント片付け、文化祭での喫茶室、給食試食会、また様々な育友会の部会などを通し、それぞれのご家庭ができる範囲で育友会の活動にご参加していただき、つながりができたこと感謝しています。

本校、育友会会長、三原いつこ会長より、育友会への感謝も込め、育友会の皆さんへ感謝のメッセージをいただきました。本年度で子供さんが卒業されて、会長を退任されますが、今後ともみくまの支援学校の育友会を支えてください。育友会の活動を元気にしてくださり、本当にありがとうございました。

育友会活動を振り返って!

12年間の学校生活が今、終わろうとしています。小学部から高等部まで育友会に関わって、子供と共に過ごしてきました。小学部1年からたまたま学部役員に……。仕事もして「役員」なんて正直。嫌、面倒と思いつつ、引き受けるのはつらかったですが、たまたま私が最後に電話をかけられたため、断れない状況だったので、仕方なしに引き受けたら、12年間も続いていました。役員会等に参加できない年も何年もあり、名前だけの時期もありました。でもいつしか引き受けてくれる人もいないのを知って、「手伝えればやろうか」という気持ちに変わっていきました。

何年も役員をしていくうちに知ってる顔が増え、仲良くなり、楽しくなって、1つ自分の居場所が増えたように感じるようになりました。

学校に行くことで、担任以外の先生と話をすることもあったり、いろいろな保護者の方とお話することで、様々なことを知り、自分だけの考え方から違った見方、考え方を教えてもらい、とても勉強になりました。まだまだ活かしきれていませんが、これからもぶつかるであろう壁にいろいろな考え方で乗り越えていきたいと思います。

これからも続く育友会活動にもし時間が合えば是非参加してみてください!

本当に皆さん、温かく、同じような悩みを抱えていたり、経験していたり、おしゃべり好きでずっと楽しい時間になると思います。育友会は学校にいる間しかないなので、どうせなら楽しんでくださいね。

最後に皆さんには、たくさん、たくさん助けていただき、本当に本当にありがとうございました。



みくまの支援学校 育友会 会長 三原いつこ